<u>広島都市学園大学 リハビリテーション学科</u> 2024*年度* 科目コード R6029 科目名 内部障害理学療法治療学 履修区分 必修 開講期 3年前期 授業回数 15回 単位数 1単位 担当者 馬屋原 康高 呼吸器疾患、がんなど内部疾患の病態と基本的な理学療法評価および治療(介入方法)について学修する。また、症例を通して病態に適応す 授業の概要 る理学療法評価項目の立案やICFに沿った障害像の構築過程を問題解決型学習 (PBL)形式で学修する。 平和を希求する心と豊かな人間性を身につける 修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける 高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける DPとの関連 地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける 2025年度以降の学則適用者用のDPとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は項目順や表現が異なりますので注意してください DP:ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針) = 卒業までに身に付けるべき資質・能力 COPDの基本的な理学療法評価の項目を5つ以上列挙することができる。 COPDの基本的な理学療法プログラムや生活指導方法について5つ以上列挙することができる。 到達目標 がんの病期に適応した基本的な理学療法の内容を説明できる。 吸引の適応やリスクにつて説明できる。 ・出席確認はC-learningで行います。 ・講義を欠席した場合、確認テストや課題が実施できないため評価点に影響することを予めご承知おきください。 履修上の注意事項 ・スマートフォン等のカメラ機能を使用した黒板やスライドの撮影は厳禁とします。 回数 講義内容【担当教員】 事前・事後学修 オリエンテーション / 内部障害の理学療法とは 事後学修(1時間) 1 呼吸器疾患評価のための基礎知識 2 事後学修(1時間) 3 呼吸器疾疾患における血液データの特徴とその解釈 事後学修(1時間) 呼吸器疾患における画像所見の特徴とその解釈 4 事後学修(1時間) 5 COPDの呼吸理学療法 評価(理学所見) 事後学修(1時間) 6 COPDの呼吸理学療法 運動療法 事後学修(1時間) 7 COPDの呼吸理学療法 生活指導 事後学修(1時間) 授業計画 8 確認テスト / COPD症例PBL 事前学習として第1回から第7回までの復習(1時間) 9 急性期の呼吸理学療法 評価 事後学修(1時間) 10 急性期の呼吸理学療法 治療手技・運動療法 事後学修(1時間) 神経筋疾患の呼吸理学療法 基本的評価および介入方法 11 事後学修(1時間) 重症心身障がいおよびNICUでの呼吸理学療法 13 摂食嚥下・誤嚥性肺炎の予防的呼吸理学療法 事後学修(1時間) がんのリハビリテーション 病態の理解と評価 事後学修(1時間) 14 がんのリハビリテーション 病期に応じた理学療法介入方法 (PBL) 事後学修(1時間) 15 期末試験(70%)および講義内の確認テストや課題(30%)の点数によって評価する。 成績評価方法 期末試験は、再試験までとする。 書名・著者(出版社) ISBN ¬ - ド

教科書		
	PT・OT入門 イラストでわかる内部障害 上杉雅之 監修 (医歯薬出版)	978-4-263-26611-3
参考書		
教員からの	本講義を受講するにあたり、生理学、一般臨床医学・・、理学療法評価学・演習 を復習して受講してください。	
メッセージ		
教員との	馬屋原までお問い合わせください。	
連絡方法	西風新都キャンパス、研究棟4階401号室	
	メールアドレス:uma@hcu.ac.jp	
実務経験の	呼吸理学療法およびがん患者に対する理学療法の経験を有する教員が講義いたします。	
ある教員		